



2/18

4年ぶりのおきなわマラソン、中部路を駆け抜ける



沖縄市ランナーベスト10(フルマラソン)						
大会 順位	男子		大会 順位	女子		
	記録	氏名		記録	氏名	
1	55	3:04:00	波平 昌司	43	4:18:01	長弘 めぐみ
2	84	3:12:18	仲 嶺 潤	58	4:22:23	大嶺 寿美子
3	85	3:12:23	下田 大志	64	4:25:05	平良 怜南
4	104	3:18:15	勝島 潔	88	4:37:35	久手堅 光
5	114	3:19:26	野沢 弘明	92	4:38:35	城間 絵里加
6	146	3:26:39	下田 登志光	100	4:41:55	加立 恵利子
7	153	3:27:58	瑞慶山 剛	142	4:54:22	黄 愛 蘭
8	174	3:30:25	島袋 洋平	148	4:54:56	伊差川 薫
9	181	3:31:29	岡部 彬彦	156	4:57:00	宮城 なつみ
10	225	3:37:21	宮城 治	157	4:57:07	徳永 沙弥香

第29回2024おきなわマラソンが、沖縄市の沖縄県総合運動公園を発着点に開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの本格的な開催となりました。

フルマラソンと10キロロードレースからなる本大会は、フルマラソンに6,543人、10キロ部門に1,364人が出走し、フルマラソンは、6時間15分の制限時間内に4,868人が完走し完走率は74.4%、10キロ部門は1,150人が完走し完走率は84.3%となりました。

当日朝の気温は20.7度。好天に恵まれ、沖縄市、うるま市、北中城村にまたがるマラソンコースをランナーが駆け抜けました。沿道には、市民や企業などが応援に駆け付け、健脚家らの背中を後押ししました。



3/1~3

コザのまちなかで展示即売会

第22回 沖縄市工芸フェア「コザと工芸と私」が、今年もコザのまちなかで開催されました。県内各地から全55工房が出展し、多種多様な工芸品の販売や沖縄市コラボレーション作品の展示、職人による制作実演や工芸体験など、家族連れなど大勢の人で賑わいました。



2/23~25

第14回知花花織展―受け継ぐ―

知花花織事業協同組合の組合員が製作した着尺や帯地、家族のために織った織物を展示する「第14回知花花織展―受け継ぐ―」が、レフ沖縄アリーナ by ベッセルホテルズで開催されました。

会場では、マルチポーチやコインケースなど新商品発表があったほか、帯地や着尺の展示販売、コースターや名刺入れ、財布、日傘などの小物販売がされました。



2/15~27

今シーズンのキャッチフレーズは「しゃ！」

6年ぶりのリーグ制覇を目指す新井貴浩監督率いるプロ野球セ・リーグ広島東洋カープの春季沖縄キャンプが2月15日からスタートし、同日にコザしんきんスタジアムで市や広島東洋カープ沖縄協会による球団歓迎会が開催されました。歓迎セレモニーでは、歓迎のあいさつや花束贈呈、特産品贈呈などが行われ、チームカラーの赤に染まったスタジアムは歓迎ムードに包まれました。

桑江市長は「今年は有観客でのキャンプが行えることを嬉しく思います。怪我なく充実したキャンプを行い、まずはリーグ優勝めざして！よっしゃー！」と激励しました。

新井貴浩監督は「今年は昨年より、もう一段高い場所の上れるよう私も選手とともに頑張ります」とあいさつしました。

2月24日にはコザしんきんスタジアムで沖縄市市制施行50周年を記念した読売ジャイアンツとのオープン戦が行われ、県内外から多くのファンが訪れ、盛り上がりを見せました。

今シーズンのキャッチフレーズは「しゃ！」。「勝(しょう) しゃ)になるという強い意志と「がむしゃら」に戦う決意が込められています。



2/17

大谷翔平選手からのグローブ贈呈

メジャーリーガーの大谷翔平選手から日本全国の小学校に寄贈されたジュニア用野球グローブの贈呈式が、泡瀬小学校体育館で行われました。

式では、大谷選手からのメッセージ「私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。野球しようぜ！」が読み上げられ、比嘉教育長から代表生徒にグローブが手渡されました。

グローブは、1校へ3個ずつ(右利き用2個、左利き用1個)寄贈されました。



2/11

地域に根差した活動を続ける

地域の発展に貢献することを目的に山内中学校区青年会を中心に、平成11年に結成された「風山の会」が、結成20周年・風山祭20回記念式典を行いました。当会では風山祭の開催、校区の学校や自治会への寄付等を行っています。仲本大輔会長は「地域に根差した活動に取り組み、常に地域に必要とされる団体でいられるよう日々の活動に取り組んでいきます」とあいさつしました。

(記念式典の開催が4年延期され、風山の会は現在24周年目です。)



2/13

沖縄市大使に南里美希さん 平一紘さん

沖縄市の魅力を県内外に発信する「ちゃんぷる～沖縄市大使」に南里美希さんと平一紘さんが就任し、市役所で委嘱状交付式が行われました。

南里さんは、オリオンビール「麦職人」のCMなどに出演し、ファッションモデルや女優として活躍しています。コザを舞台にした映画「ミラクルシティコザ」など多数の映画を制作した平さんは「映画を撮る時も沖縄市の歴史や文化が後押ししてくれた。今度は自分が恩返しをする番」と話しました。

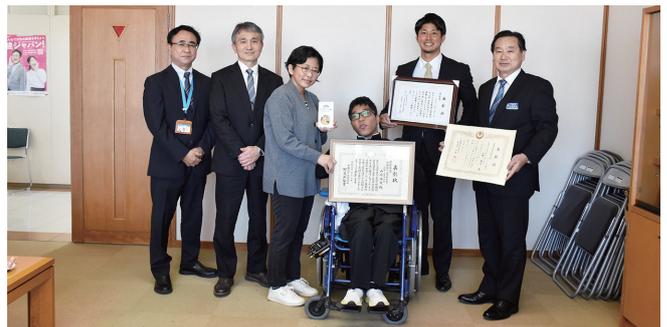


2/15

山内中 山崎陽太さん教育長表敬訪問

山内中学校3年の山崎陽太さんが、脳性まひのため脚が不自由で車いすを使う自身の生活や日々の思いをつづった作文「僕のこと」で「第42回全国中学生人権作文コンテスト中央大会」奨励賞を受賞しました。

また、「特別全国障害者スポーツ大会 ポッチャ競技」で県勢初の金メダル獲得。その結果を受けて、「沖縄県児童生徒等表彰スポーツ活動部門」を受賞したことを、比嘉教育長に報告しました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ



2/15

FC琉球OKINAWA出陣式

コザ・ミュージックタウン1階音楽広場にて2024FC琉球OKINAWA出陣式が行われました。

野田隆之介キャプテンは「今年のスローガンである“Rewind(リwind)琉球昇竜”の通り、竜のごとくJ3の舞台を駆け上っていききたい」と決意を表明しました。集まったたくさんのファンが琉球愛歌を歌って、熱いエールを送りました。



2/15

仲本工業、市と防災協定締結

株式会社仲本工業が市美里の本社工場敷地内に新社屋を建設し、大規模災害発生時の一時避難施設として沖縄市と防災協定を締結しました。

新社屋は屋上の太陽光発電システムなど蓄電池で自立電源を確保、トイレやシャワー用の水の確保もされています。地域との連携で災害時における安心・安全な地域づくりを目指しています。



2/17

泡瀬の季節の風物詩～手作り凧あげ

中城湾魅力づくりプロジェクト主催の「凧あげ」が、東部海浜開発地区「潮乃森」のビーチで行われました。同プロジェクトでは、地域の児童を対象に歴史や文化の学習として、凧づくりの指導や凧あげイベントを行っています。

今年はすみれ学童園の園児らが参加し、元気にビーチを走り回りながら、手作りの凧を大空高く舞い上げました。



2/25

国際色豊かな交流フェスティバル

50か国以上の外国人が居住する国際色豊かな沖縄市で、世界中の音楽や踊りなどを楽しむことができる「第34回沖縄市国際交流フェスティバル」が、コザ・ミュージックタウン1階音楽広場で開催され、ペルー、アンデスからの音楽、フィリピン民族舞踊、フラメンコなど多種多様な芸能が披露されました。お菓子入りのくす玉を棒で叩いて割るピニャータに多くの子どもたちが参加しました。



～寄付・寄贈等～

皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

寄付金等贈呈式を行った皆さまをご紹介します。

いただいた寄付金等は、有効活用いたします。

2/21

社会福祉法人愛の泉保育園・愛の泉学童クラブ (園長 金城 キヨ子)

沖縄市
社会福祉協議会へ
寄付金 76,741円



2/28

イベントに賛同された沖縄県外の企業・団体より

市内の
福祉関連事業所へ
「WE CAN BE!! Project」
招待状 300枚



2/29

沖縄バスケットボール株式会社 (代表取締役社長 白木 享)

市内の小学3年生へ
琉球ゴールデンキングス
ドリームスタジアム
約 1,500冊

